



Google Pixel 4a スクリーンの交換

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Google...

作成者: Sam Omiotek



はじめに

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Googleによって承認されたものではありません。iFixitの修理ガイドのクオリティーについては、[\[\[Info:content-quality|こちら|new_window=true\]](#)を参照してしてください。

このガイドを参照して、Pixel 4aの壊れたスクリーンを交換します。

- Pixel 4aの補強されていないディスプレイパネルは壊れやすいです。*** スクリーンを再利用する場合は、開口方法の警告内容に特にご注意ください。

ツール:

[iOpener \(1\)](#)
[iFixit開口用ピック\(6枚セット\) \(1\)](#)
[ハンドル付き吸盤 \(1\)](#)
[T3 トルクスネジ用ドライバー \(1\)](#)
[ピンセット \(1\)](#)
[スパッジャー \(1\)](#)

部品:

[Google Pixel 4a Screen - Genuine \(1\)](#)
[Google Pixel 4aディスプレイ用接着剤ー純正品 \(1\)](#)
[プレカット接着カード \(1\)](#)

手順 1 — 作業前の注意



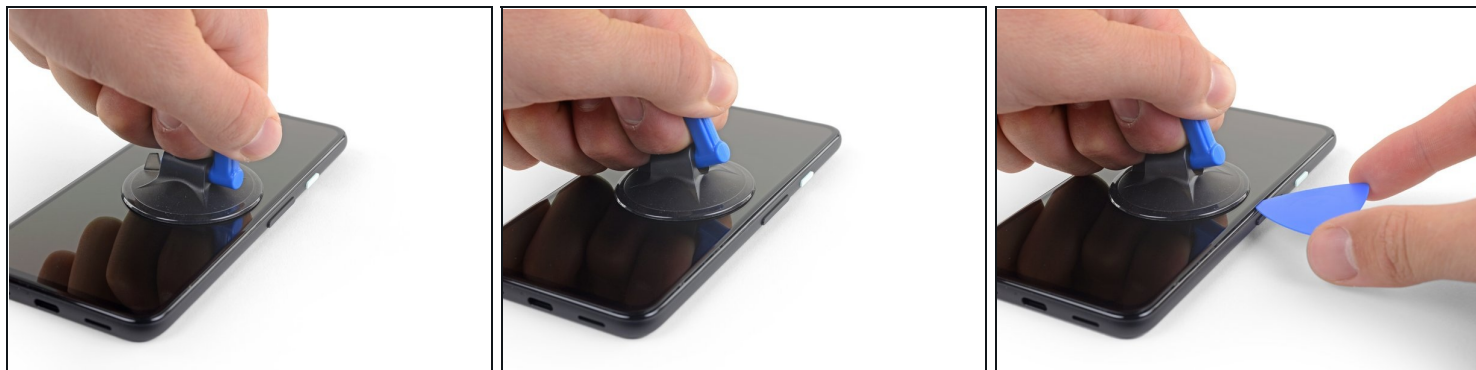
- ① デバイスからスクリーンを上向きにしてこじ開けます。作業に移る前に、次の注意する点を確認してください。
- デバイスの側面にある2つのシーム(継ぎ目)にご注意ください。
 - **スクリーン側のシーム:** このシームはデバイス全体とスクリーンを乖離するものです。この部分をこじ開けます。
 - **フレーム側のシーム:** これはバックカバーがプラスチックと合わさる箇所です。ネジで固定されています。このシームをこじ開けないでください。
- 作業を始める前に、スクリーンの次のエリアにご注目ください。
 - **スクリーンのフレックスケーブル:** 表記された以上深くまで、開口ピックを押し込まないでください。このケーブルを破損するリスクがあります。
- ⚠ **スクリーン右下にオレンジ色のリボンケーブルがあります。ここに開口ピックを押し込むと破損してしまいます。開口ピックは、スクリーンの接着剤を切開するためだけに、必要に応じて少しずつ差し込んで使用ください。**
- **周囲の接着剤:** ピックを斜めに挿入しない状態で、この細い接着剤エリアを越えて、こじ開けないでください。OLEDパネルを破損してしまいます。

手順2 — スクリーンの右端を温めます



- [温めたiOpener](#)をディスプレイの右端に当てて、接着剤が柔らかくなるまで約1分間待機します。
- ① ヘアドライヤー、ヒートガン、ホットプレートでも対応できますが、デバイスのオーバーヒートにはご注意ください。ディスプレイと内蔵バッテリーは熱によるダメージを受けやすいからです。

手順3 — 開口ピックを挿入します



- ① ディスプレイのダメージが大きい場合は、透明な強力テープをスクリーンに貼って吸盤カップを装着するとうまく固定します。あるいは、強力なテープを吸盤カップの代わりに持ち手を作って引っ張ることもできます。それでも上手くいかない場合は、壊れたスクリーンに吸盤カップを装着する際に、カップ上に強力ボンドを付けてください。
- 吸盤カップをスクリーンの右端に近い位置に装着します。
- 吸盤カップを一定の強い力で引き上げます。
- 開口ピックの先端を、スクリーンのシームから**1mm**以上差し込まないでください。

手順4 — OLEDパネル下に開口ピックを差し込みます



① この手順ではOLEDパネルを破損することなく、ピックを挿入する方法です。接着剤をスライスする前に、この作業を行ってください。

- 隙間にピックの先端を**1mm**差し込んだら、鋭利な角度で上向きに開口ピックを、てこのようにして持ち手を上向きにします。
- 鋭利な角度で、ピックの先端をゆっくりと6mm程度隙間に差し込みます。ピックは**OLED**パネルの下側にスライドします。

⚠ ピックが背に当たっているのを感じたら、止めてください。ピックはOLEDパネル端を押している可能性があります。ピックの角度を変えて再施行してください。

手順5 — 接着剤の切開



- ピックをスクリーンの右端に沿ってスライドして、接着剤を切開します。

⚠ ピックを6mm以上差し込まないでください。スクリーンのフレックスケイブルを破損することがあります。

- 接着剤の再装着を防ぐため、デバイス右上コーナーに、開口ピックを差し込んだまま、次の作業に移ります。

手順 6



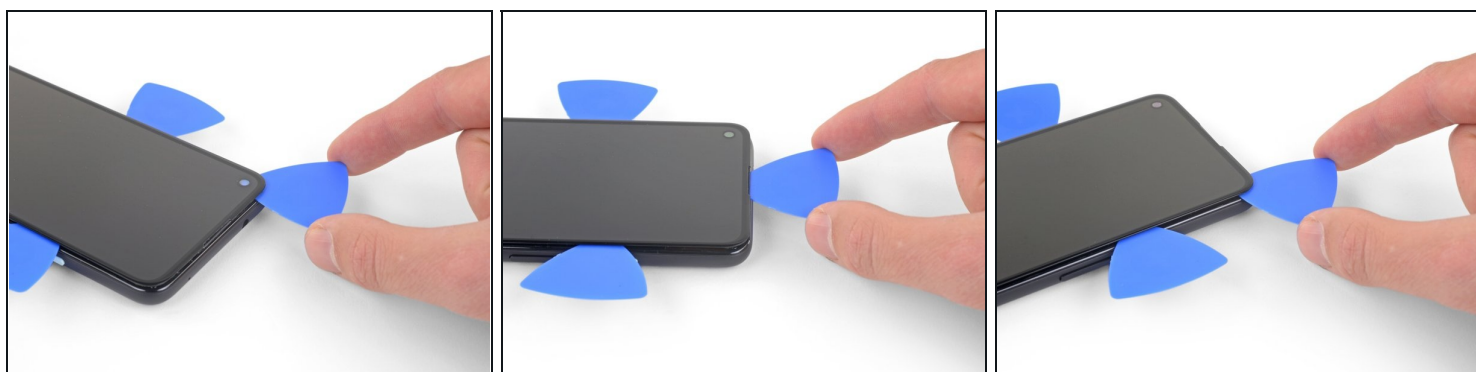
- ① スクリーンの接着剤は柔らかくなったら、温める必要はありません。スクリーンが硬く、スライドできない場合は、約1分間温めてください。
- 2枚目の開口ピックを、デバイス右端に沿ってピックを隙間ができている箇所に差し込みます。OLEDパネルを破損しないようにご注意ください。
- 開口ピックをデバイス下部周辺にスライドして、接着剤を切開します。
- ⚠ スクリーン右下にはデリケートなケーブルがあります。開口ピックが何かに引っかかったと感じたら、ピックを抜いてもう一度試してみてください。その際、ピックの角度は下向きにして、接着剤を切開するのに必要な深さ(2mm以内)を差し込んでください。
- 接着剤の再装着を防ぐために、デバイス下部端に開口ピックを残します。

手順 7



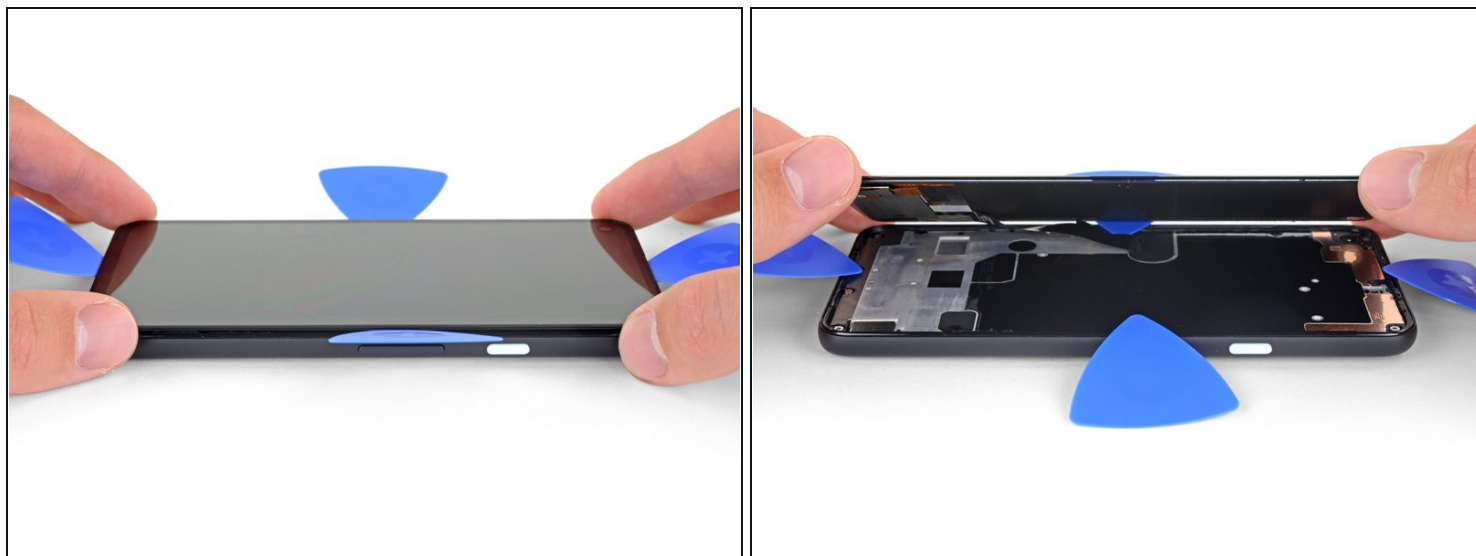
- 3番目の開口ピックをデバイス下側にできた隙間に角度をつけて差し込みます。OLED パネルを破損しないようにご注意ください。
- ピックをデバイス左端に沿ってスライドしながら、接着剤を切開します。
 - ① スクリーンの接着剤が固くてスライドできない場合は、デバイス左端を約1分間温めて、接着剤を柔らかくします。
- 接着剤の再装着を防ぐため、デバイス左端に開口ピックを残します。

手順 8



- ① スクリーン上端のイヤピースピーカーを覆うメッシュがあります。交換用のメッシュがない場合は、この部品を破損したり紛失したりしないように注意してください。
- さらに開口ピックをデバイス左端にできた隙間に、角度をつけて差し込みます。OLED パネルを破損しないようにご注意ください。
- 接着剤の再装着を防ぐため、デバイス上部端周辺にピックを残します。
 - ① 接着剤の再装着を防ぐため、デバイス左端に開口ピックを残します。

手順 9

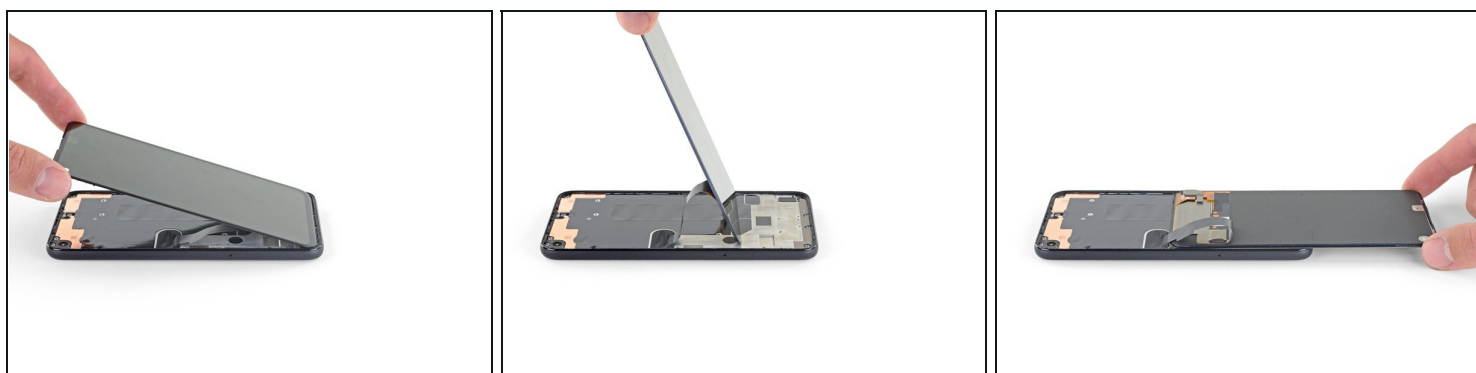


- デバイス周辺に沿って接着剤を世界したら、スクリーンの右端を本のページをめくるように、ゆっくりと持ち上げます。

① スクリーンを外さないでください。

- 開口ピックを使って、残りの接着剤をゆっくりと切開します。

手順 10 — スクリーンを傾けます



- 上部端から持ち上げて、スクリーンを下部端を軸にして裏返しにします。ガラス側を下にして置いてください。

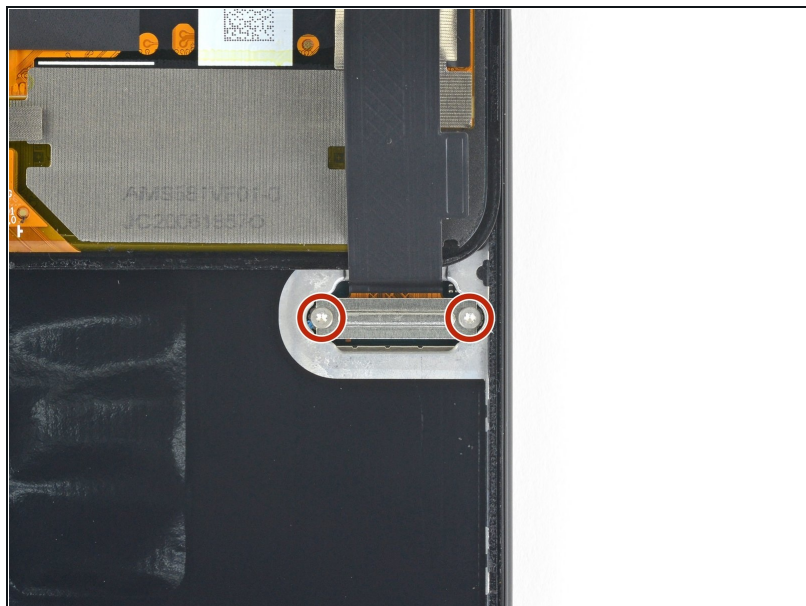
⚠ リボンケーブルを引っ張っていないか確認してください。

手順 11 — ディスプレイの接続を外します



- ピンセットを使って、スクリーンコネクタのブラケットを覆っている黒いテープカバーを慎重に剥がします。
- ★ 状態が良ければ、再組み立ての際にこのテープを再利用できます。そうでない場合は、絶縁テープに交換してください。

手順 12



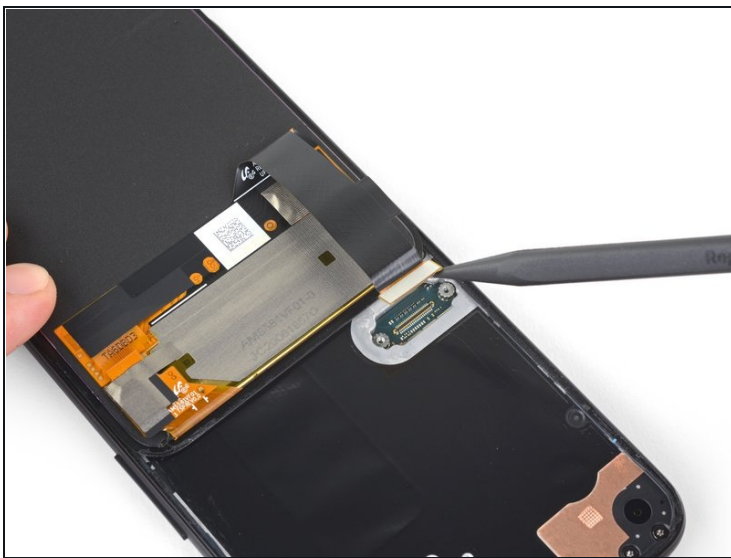
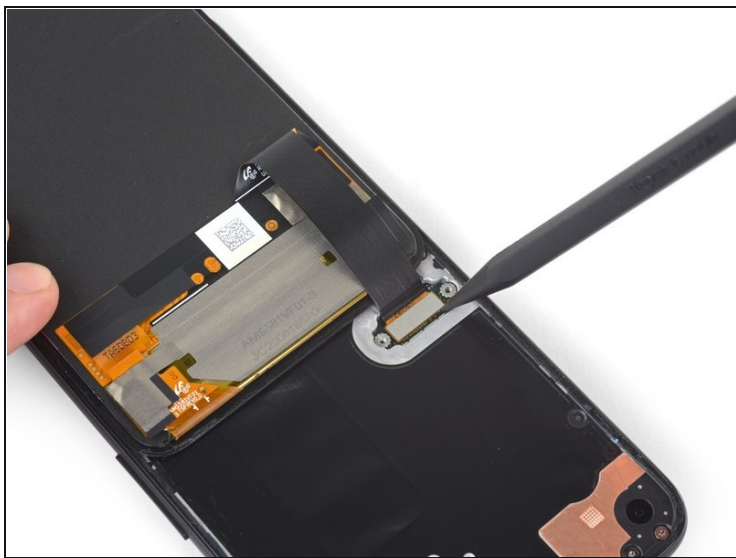
- T3トルクスドライバーを使って、スクリーンのコネクタブラケットを固定している2.1mmネジを2本外します。
- この修理の間、[各ネジの位置情報を記録し](#)、元の場所に正確に戻しているか確認してください。

手順 13



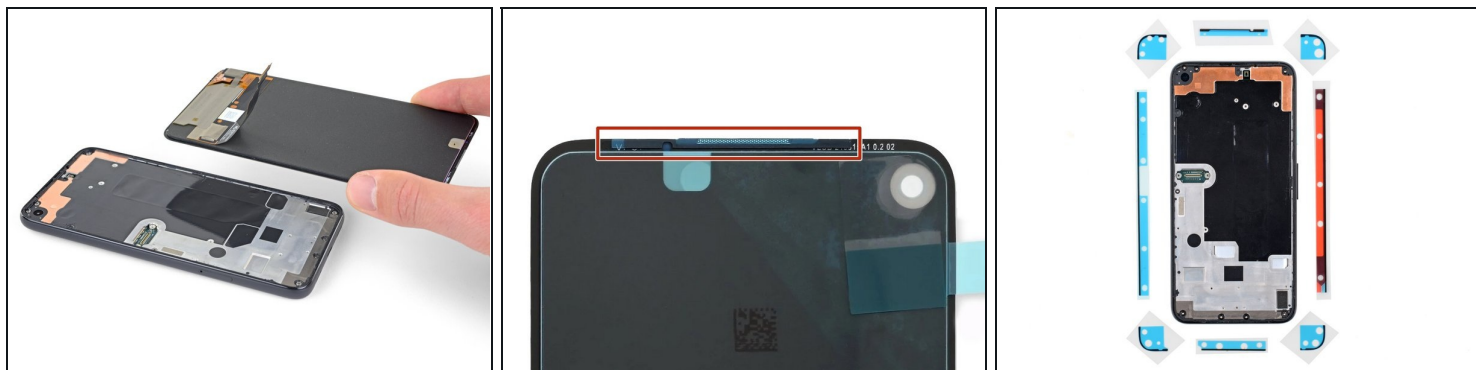
- スクリーンコネクタブラケットをピンセットで外します。
- 再組立の際は、これらのコンポートメントを必ず装着してください。

手順 14



- スパジヤーの先端を使って、スクリーンのフレックスケーブルをこじ開けて、接続を外します。
- ☑ このような[プレスコネクタ](#)を再装着する際は、慎重に位置合わせしてカチッと所定の位置に収まるまで片側を押し下げしてから、反対側で同じ作業を繰り返します。中央部分を押しさないでください。コネクタの位置がずれていると、ピンが曲がって永久的な損傷を引き起こす可能性があります。

手順 15 — スクリーンを外します



- スクリーンを外します。
 - ✦ 新しいスクリーンをインストールします。
 - 交換用スクリーンにスピーカーのメッシュと上端接着剤があらかじめ取り付けられているかどうかを確認してください。
 - もし接着剤がある場合、[上端の接着剤](#)は不要です。
 - そうでない場合は、[上端の接着剤](#)から大きめの透明ライナーを取り外し、スクリーン（フレームではない位置）に貼り付けます。大きい方の切り込みがスピーカーのメッシュに合っていることを確認してください。
 - カスタムカットされた接着剤を使用する場合は、[こちらのガイド](#)を参照してください。
 - ① 三番目の画像を参照して、接着剤の装着位置を確認してください。
- ⚠ 再組み立て後の起動中に、スクリーンはキャリブレーション処理へと移行します。この間、スクリーンに触れないでください。不適切なタッチキャリブレーションが行われ、タッチの問題が発生する可能性があります。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？[ベーシックなトラブルシューティング](#)のページを参照するか、[このモデルのアンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。